

たら事務局まで御連絡下さい。

- 4. 例会終了後、理事会を開きます。
- ◎ニコニコボックス

- 1. 誕生祝 佐々木(稚)会員、杉本会員、小村会員お誕生おめでとう御座居ます。
 - 2. 結婚祝 新会員、高杉会員、山内会員、駒井会員、外山会員
 - 3. 福田会員 当行70周年を迎えるにあたりいろいろ皆様にお世話になります。
 - 4. 俣野会員 シンヤ会員になられ益々御健康でありますように
 - ◎卓話 ロータリー財団について 函館東R.C. 太秦会員
- 太秦でございます。先日プログラム委員長さんから財団についての話をしとの事で、実は昨年も東R.C.で財団の話を致しまして江差R.C.からもお座敷がかり一席やりました。今年もまた財団週間に東R.C.で財団の話を致しまして頭の中にあるテープをまき戻してお話致します。

国費留学生
公費留学生(公募)
アメリカ:フルブライト
AFS
カナダ:カナダ・カウンスル
イギリス:ブリテン・カウンスル
ドイツ:ドイツ政府
フンボルト財団
フランス:フランス政府
イタリア:イタリア政府

ロータリー財団奨学生
大学院課程 61名
学部課程 8名
専門的訓練 1名
研究グループ36名
←—————→
—————→
←—————→
大学院課程 15名
学部課程 2名
研究グループ23名

日本 外国

ギヤランテイ留学生
私費留学生 補助額総額 9,113,752ドル

以上留学の方法がありますがこれらと毛色の違った留学の方法があります。ロータリー財団の奨学生になつて留学すると云う事です。ロータリー財団は1917年アトランタンティで年次大会が開かれ、この時はR.I.は出来ておりませんでした。アーチ・クランプと云う方が寄付をつつて積みたて大きな教育的奉仕をしようとして提案し満場の賛成を得それから10年がかりで寄付の積立てをして、あしかけ11年ですが、1928年ミネソタの大会の時、この時はすでにR.I.は出来ておりましたが、正式にロータリー財団が出来たわけです。これはロータリーという言葉を使つておりましたし、R.I.の役員も多数ロータリー財団の役員になつておりますが、R.I.の中の機構ではなく、外の機構です。そしてその財団の金で毎年奨学生の交換をするわけですが、他の留学生と異つた点はロータリーに加盟して国ならどこへでも行けるという点と留学した際、専門的勉強をするのはもちろんですが、親善大使の役目をつけられておることです。具体的に言えば行つた国で、あらゆる機会にロータリーの例会へ出席して日本の話をし、帰つてから、行つた国の話、社会情勢などの話をする。そういう事で国際理解に役立てるといふ役目があるわけです。この二点が他の留学生と異つた点であります。

次回例会日12月10日です。

次週プログラム 未 定

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう

1969. 12. 17 1969~1970 第24号

第279回例会



深瀬 鴻一郎 会員

本日のプログラム
卓話 "上磯の使命"
上磯町長 小松 太郎 氏

- ◎出席報告 12.10 会員数 43名 出席 32名 欠席 11名
前回の出席 会員数 43名 出席 33名 欠席 10名 メーキャップ 6名 90.69%
他クラブ状況 函館R.C. 96.69% 函館東R.C. 97.59%
11月平均 函館R.C. 94.65% 函館東R.C. 96.13% 函館北R.C. 94.19%

第278回例会記録

- ◎司 会 外山 定男 会長 ◎斉 唱 我等の生業
- ◎ピジター 函館R.C. 松田 照住君 外10名
函館東R.C. 石館 孝三君 外15名
本間 隆君 (俣野会員ゲスト、入会予定者)

- ◎幹事報告 1. 当クラブ31日例会は29日に繰上げ例会とします。お間違いないように。

2. 例会終了後、理事会を開きます。

◎プログラム委員会

1. 29日例会は「会員1969年をおくる言葉として、皆様に反省その他を計画致しております。どなたでも結構でございます。」プログラム委員会の方へ申し出て下さい。

◎ニコニコボックス

1. クリスマス家族会ご出席希望者は事務局の方へご連絡下さい。

◎映画「世界博へ」

◎ロータリーメモ

◇奉仕の理想とは何を意味するか

この理想を平易にすると奉仕の気持ちとなる。そこでその気持ちを延して行くことがロータリーの最も大切なものなのだから、何事も他人の身になつて自らの職業に忠実な行動をすることこそ奉仕なのであろう。思いやりの心こそ奉仕なのだ解釈する向きもある。

◇R.I.会長の云う「検討し」は何を意味するのか

商業又は製造業であれば在庫品調べ、医師又はエンジニアは最近の刊行物に紹介されている新しい技術を研究する。教師であれば自分の今教えているのが正しいのかどうか確める。そう云うことが検討なのである。各クラブはこうした検討を定期的に行なうべきであり、奉仕の4部門におけるこれまでの活動の記録、あるいは活動の足りない点などを今直ちに検討することを希望している。

◇R.I.会長の云う「刷新」とは何を意味するか

無関心な人間は何事もなしとげる事は出来ない。何にも信じない人々は変化向上はありません。ロータリアンは奉仕団体の会員なのです。過去の業績に安んじることには出来ない、ロータリーの光栄をいつまでも輝かしくあらしめるには絶え間なくロータリーを刷新して行かなければならない。自分のまわりを見まわして下さい。なすべき必要な事が沢山あります。それを実行することが、クラブを、そしてクラブ全会員を刷新することになるのです。

◇あちこちのテーブルにつくことの意義

もし貴下が毎回同じ仲間とのみ談笑するならば、クラブ会員に同席の喜びを与えていないこととなります。あちこち移動し頻繁にテーブルを変えて新しい交換を楽しんで下さい。クラブの和やかなロータリーの友好を増進することが大切である。

◎宝石の話「ひすい」

東洋人が昔からひすいにいだいた心情、これは西洋人とは自ずから異つた伝統的な崇拜にも似たもので、われわれ日本人も例外ではありません。ひすいは5月の誕生石で、無窮、恩愛を意味します。このようなむきたてのぎんのように半透明で、しかもみずみしい青緑色のひすいを「ろうかん色」と呼んでいます。ひすいの光沢は独特のあぶらさずぬつたような樹脂光沢です。

ひすいは独特な繊維状構造をしていて、「じん性」と云うねばつこさを持っています。それに欠けにくく、こわれにくい要素となっています。産出地がビルマのしかも中国との国境地帯に限られていることと年々需要がふえていることから最近とくに高く評価されているのがひすいで値上りする宝石です。

次回例会日12月24日です。

次週プログラム

クリスマス家族会

REVIEW AND RENEW (F・コンウエイR.I.会長)
再検討し 刷新しよう



1969. 12. 24

1969~1970 第25号



深瀬 鴻一郎 会員

本日のプログラム
卓話「クリスマス家族会」

第二八〇回例会

◎出席報告

12.17 会員数 43名 出席 34名 欠席 9名
前回の出席 会員数 43名 出席 32名 欠席 11名 メーキャップ 8名 93.02%
他クラブ状況 函館R.C. 95.04% 函館東R.C. 97.59%

第279回例会記録

- ◎司 会 外山 定男 会長 ◎斉 唱 それでこそロータリー
- ◎ゲ ス ト 小 松 太 郎 氏 上磯町長
- ◎ピ ジ タ ー 大井 安麿君 (遠藤会員ゲスト、新会員予定者)
進藤 和郎君 (帯広R.C.鉄鋼販売)
函 館 R.C. 大沼平八郎君 外12名
函館東R.C. 出村 喜作君 外5名

◎幹事報告

1. 当クラブ31日例会は、29日変更、お間違いのないように。
2. 本日例会終了後、理事会を開きます。
3. 幹事報告は、特に大切なことのみ、お話申し上げます。従いまして会員の皆様に掲示版をよく見て下さい。

◎ニコニコボックス

1. 成田会員 15日駅前「函館ステーション・ホテル」落成おめでとうございます。